

CSR報告書発行にあたって

大真空は2016年より労働、人権、顧客、品質、社会貢献など企業価値の向上と、持続可能な社会の実現に向けての取り組みをステークホルダーの皆さまと共有したいと思い、「CSR報告書」としてまとめています。
 本報告書を通してステークホルダーの皆さまに私たちのCSR活動についてご理解いただくとともに、今後のCSR活動の参考にさせていただきたく、忌憚のないご意見をいただければ幸いです。

●対象期間

2018年4月～2020年3月の活動を中心に作成しています。
 (当該期間以前もしくは以後の活動も報告内容の一部含まれています。)

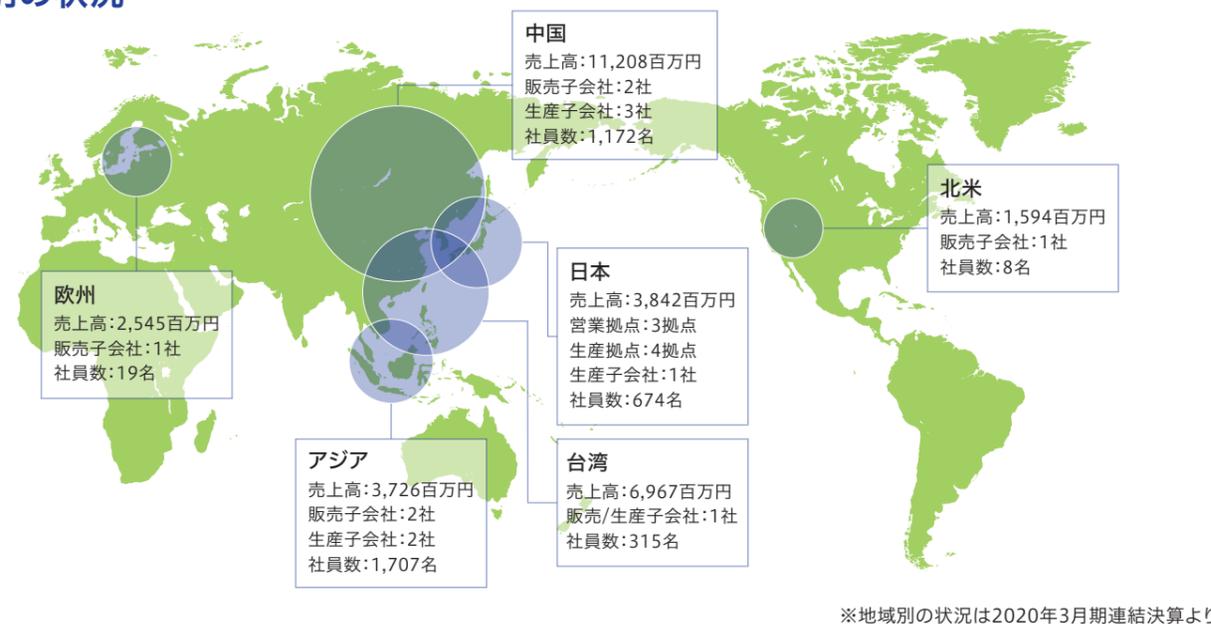
目次

1 トップメッセージ	8 コーポレートガバナンスについて
3 CSR報告書発行にあたって 目次 会社概要	9 環境とのかかわり 14 お客さまとのかかわり 17 お取引先さまとのかかわり
4 大真空グループのCSRについて	19 社員とともに
5 水晶デバイスについて	21 株主・投資家の皆さまへ
7 コンプライアンスについて	22 地域社会とのかかわり

会社概要

商号	株式会社 大真空
本社所在地	兵庫県加古川市平岡町新在家 1389
業種	電子部品および電子機器の製造販売
創業	1959年11月3日
設立	1963年5月8日
代表者	代表取締役社長 長谷川 宗平
資本金	193億44百万円
従業員数	単体 622名 連結 3,895名 (2020年3月31日現在)

地域別の状況



大真空グループのCSRについて

「信頼」を合言葉に、すべてのステークホルダーを志向した創造的かつ効率的な経営を実現して、継続的に利益を創出するとともに社会貢献に努めます。

CSRコミットメント

三つの信頼

●信頼される人

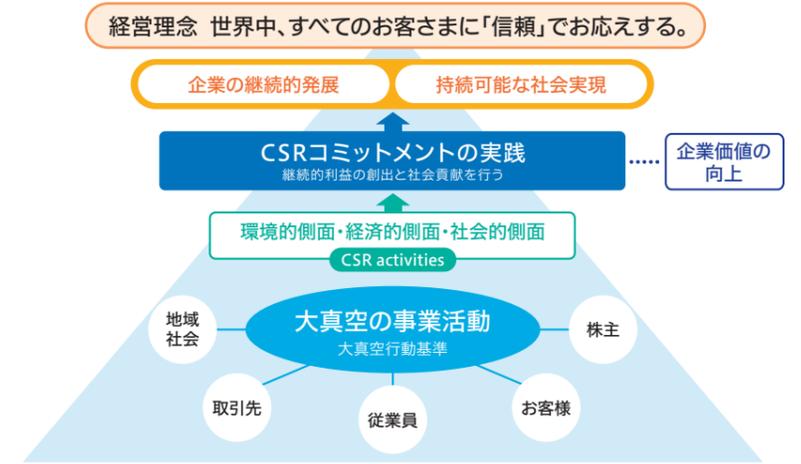
私たちは、自助自立・自己完結を基本として行動し、自分たちの持てる力を社会全体のために活用し、関係するすべての事柄に対して真摯な態度で取り組みます。

●信頼される製品

私たちは、すべてのお客さまに対して、持ち得るすべての力を集結して、常に最良の製品やサービスを創造し、全世界に提供することによって人々の豊かな生活の実現に貢献します。

●信頼される企業

私たちは、法令およびその精神を遵守し、地球環境との調和を常に意識した企業活動を通じて、継続的な利益の創出による社会貢献を目指します。



大真空グループCSR行動規範について

大真空グループは、三つの信頼に則り、関係する法令の遵守および企業倫理を励行し、経営理念に適った企業活動を行うとともに、社会からの期待や要請に常に目を向け、信頼される企業を目指します。これを踏まえ、人権・労働、安全衛生、環境、公正取引・倫理、品質・安全性、情報セキュリティ、安定供給、社会貢献において「CSR行動規範」(URL: <https://www.kds.info/company/csr/>)を定め、すべての社員に対し周知および浸透を図り、誠実に実行しています。

「CSR行動規範セルフチェック」の実施

大真空グループでは、2014年の「CSR行動規範」制定以来、この行動規範に対する意識を醸成し、浸透・定着を図るため、定期的に全社員を対象とした「CSR行動規範セルフチェック」を実施しています。チェックの結果はグラフに示されている通りですが、実施を重ねるごとに意識の向上が図れています。「CSR行動規範セルフチェック」を通して集まった情報を基に問題点を抽出し、その改善策に取り組むことで、全社員のCSRに対する認識をさらに高め、ステークホルダーの皆さまとより良い関係を築いてまいります。また、今後も「CSR行動規範セルフチェック」を定期的に行い、CSR活動のPDCAサイクルを回してまいります。

